

# 伊達市国際交流協会だより

平成31年 2月発行

創刊号

## 香港旅行～日本企業への憧れ～

会長 湯田健一



春の足音が聞こえる今日この頃です。皆様ご健勝のことと思います。昨年12月初旬、友人達と香港旅行をして来ました。見たい観光地を事前に選びましたが、現地では天壇大仏が3時間待ちの他、香港からマカオまでは3～4時間の渋滞と聞き、マカオ訪問も含めて諦めました。その混雑の原因は中国人観光客の急増です。香港の人でさえその混雑に驚き香港の凄まじい変貌に驚いておりました。私達は香港の夜景や夕食等を多いに楽しみましたが、香港は、否、世界が大きく変化していることを実感しました。

さて、外国人労働者の受け入れ拡大の「改正出入国管理及び難民認定法」が12月8日成立し、今年4月1日から施行されます。政府は“これからは外国人に日本で働いてもらえる環境を作っていく”としています。

私達の旅行ガイドは、リンさんという香港人（中国人とは一線を画す）で、日本の大手旅行会社に在籍し、日本語も流暢で「何より日本が大好き」と話しておりました。

香港の人達は日本の企業で働くことが憧れだそうです。来年から大勢の外国人が来日されますが、ゆくゆくは隣近所に外国人が住むようになると考えられます。

2019年は外国人受け入れの大転換年です。伊達市国際交流協会も新たな活動を考えねばならないと考えておりますので、皆様のご協力と、ご支援をよろしく願います。



## 「英語で落語」を楽しみました♪

平成30年10月23日（火）松陽中学校の体育館で、落語家の桂かい枝さんとお弟子さんの桂福龍さんをお迎えし、英語落語会を開催しました。桂かい枝さんは2008年に文化庁から文化交流大使に任命され、アメリカの33都市で90公演を行った方です。現在、伊達市内の中学2年生が学習している英語の教科書にも教材として取り上げられています。

当日は松陽中学校の全校生徒のほか、案内を見ていらっしゃる地域の方々、伊達地区の英語教員など多数の観客が集まる中、海外公演でのおもしろいエピソードなども交えながら、英語落語を披露していただきました。英語落語ということで理解できるか不安に感じていた中学生も多かったのですが、公演は終始体育館全体が大爆笑に包まれ、実に晴れやかな一日となりました。

（理事 大波和之）



## 喜多方・会津国際交流協会を視察・研修



平成30年11月15日（木）、伊達市国際交流協会及び市民協働課の総勢10名で会津・喜多方国際交流協会及び喜多方市観光交流課を訪ねました。

当協会は、米国ウイルソンビル市と30年にわたる相互交流を行っており（伊達市国際交流協会は、その前身からの活動も含め25年となります）、発足の経緯から主な役員や事務局は商工会議所の方々に運営しておりました。主に中学生を派遣し、高校生をホームステイで受け入れ、相互交流しておりました。派遣を希望する中学生は多く、希望者全員は行けないそうです。

喜多方市観光交流課では、会津若松市及び米沢市との3市連携やバス会社と連携しながら、外国人観光客誘客を通じて地域の活性化を目指しておりました。

私達も、世界で活躍する人材の育成や伊達市を訪れる外国の方々との交流に少しでもお役に立ちたいと思っております。  
(理事 馬目与市)



会津・喜多方国際交流協会との情報交換の様子



バス停に注目、数か国語で表記されています



国登録有形文化財の甲斐本家蔵屋敷を視察しました

## 日本語サークル「伊達ニティー」を紹介します！

伊達市に住んでいる外国人の方々が、地域に溶け込んでいただくためには「日本語」を話せることが肝心です。

そこで私達は、一昨年から伊達市役所市民協働課と伊達市国際交流協会の支援をいただき、ボランティア10名で『日本語サークル伊達ニティー』を結成して活動しております。



外国人の皆さんとボランティアの私達が日本語を通じて、コミュニティー作りが出来れば良いと思っております。

(理事 松田 尚)



### ◆活動内容

#### 1.日本語教室

開催日 毎週月曜日 19:00~20:30

会場 梁川小学校コミュニティールーム

教材 「やさしい日本語」テキストなど

#### 2.イベント

外国人・ボランティア相互の国際交流を目的として、中国人スタッフの指導による本場中国の餃子作り、東北の伝統食文化・芋煮会、クリスマスパーティーを開催。

### ◆お願い

日本語教室にお越しになる生徒さんが少なくなっております。近所で困っている外国人の方を見かけられたら、下記までご一報下さい。

### ◆連絡先 サークルリーダー 松田

090-4887-7336

### 【編集後記】

伊達市国際交流協会だより創刊号をお届けいたしました。今後も市民の皆さまに知っていただけるよう、親しみやすい協会を目指して取り組んでまいります。